

【亀岡市消防団幹部の合同訓練を実施】

5月15日（日）、新緑が眩しい畑野小学校グラウンドにおいて 亀岡市消防団の団長、副団長、市内各分団の正・副分団長が一堂に集まったの合同訓練が実施されました。

コロナ感染防止のために一昨年と昨年は実施できておらず、3年ぶりの実施となったようで、大半の人が幹部団員となって初めての訓練であったようです。

全員がマスクを着用しての訓練となりましたが、通常の消防訓練とは異なり、幹部団員としての指揮の要領、号令のかけ方等を中心にして、号令のかけ方次第で団員の統率、安全が確保されることを熱心に学んでいました。

畑野町で訓練が実施されるということで、地元を代表して自治会長と消防まとい会理事が参加をし、それぞれが仕事を持ちながらも、「我が地域は我々たちで守る！」との強い志しと消防魂で活動いただいていることへの労いと感謝、激励のあいさつをさせていただきました。

各地域ともに高齢化が顕著となっており、いざという時に頼りにするのが地域の消防団です。また、亀岡市を震源とする地震が頻発していることもあって、地元消防団への期待が一段と高まっています。

そうした意味からも、消防団活動に対する皆さまの深いご理解と消防団員加入促進へのご協力をお願いします。

